YMCANews



発行日:2022年8月発行

一般財団法人鹿児島YMCA 鹿児島市真砂町34-6-209 TEL 099-296-7901 FAX 099-296-7902 発行人:新内博之 編 集:大平さやか

【鹿児島YMCAの使命】

生涯を通して学び、心豊かな人づくりのために働きます 人と自然が共生できる地球環境をつくるために働きます 心身ともに健康にくらせる社会をつくるために働きます 愛に満ち、痛みを分かち合える社会をつくるために働きます

そして、私たちの活動を通じて、鹿児島、日本、さらに、世界の人たちに命と平和の尊さを伝えます。

平和があるように

「8がつやむいかここのかじゅうごにち」(八月や六日九日十五日・俳句・詠人不明)

1945年8月15日、日本敗戦で世界戦争は終結しました。戦後77年を迎えた今、私たちは、「平和憲法」 と称する現憲法のもと、表向き平和な日々を過ごしています。

「平和をつくり出す人は幸い」(聖書)「この世をすべての人のために住みよい所とする人は幸い」。キリス トは、戦争・争いを避けて人と人の正しい関係を作り出すことが、人間の最高の使命と語ります。

小原國芳氏(玉川学園創立者・鹿児島出身)は、「人生の最も苦しい、つらい損な場面を真っ先に微笑みをも って担当しよう | と青少年に呼びかけています。

鹿児島YMCAは、日本にはじめてキリスト教が伝えられた地(1549年)で、"愛と奉仕の精神と平和の祈り"で 活動する青少年育成に励みます。ご理解、支援をお願いします。

> 一般財団法人鹿児島YMCA 代表理事 麦野賦

~YMCAは平和を希求し、平和のために働く~

ウクライナ国内のYMCAおよびポーランドやルーマニア、 モルドバなど近隣諸国のYMCAは、避難者の生活を支援し ているほか、子どもたちへ教育やレクリエーションの提 供を行なっています。日本では来日を希望する方の避難 と避難後の生活をサポートしています。



日本YMCAの支援活動 及び直接のご寄付に 関する詳細はこちら

◆ チャリティバザー延期 ◆

8月6日に予定していたチャリティーバザーですが、秋以降の延期となりました。 お預かりしている物品に関しては、一時保管場所を準備し次回に向けて活用したいと思います。皆 様のご協力に感謝いたします。

総主事通信

8月は日本にとって、平和と向き合う大事な時期です。1945年に2つの原爆が広島、長崎と立て続けに落とされ、日本がポツダム宣言を受諾し、終戦の日を受け入れた月となりました。

私は、この毎年8月になるたびに思い出す人がいます。鹿児島で舞台女優としてご活躍されたたぬきさん(本名田上美佐子さん)です。

残念ながら2016年に昇天されましたが、お亡くなりになった2016年まで17年間に渡って終戦の日に、戦争をテーマとした平和作品公演を続けてきました。鹿児島YMCAはたぬきさんと2011年ごろからご縁があり、それ以来毎年終戦の日に行われる平和作品公演の舞台にてチアダンスメンバーが踊る機会と平和について学ぶ機会をいただいてきました。

さて、突然ですが聖書の中にあるお話をします。イエスが山の上にて8つの幸せについてお話し、そのひとつとして平和を実現する人々は幸いであると説いています。敬虔なクリスチャンであったたぬきさんは芝居の最後に「平和をつくるものは幸いです。」と締めくくっていました。戦争が舞台となった平和作品でしたので、戦争の対義語として平和について考えてしまうものですが、私はたぬきさんが本当に伝えたかったメッセージとは単に戦争反対だけでなく、私たちに本当の平和とは何かを語り続けてくれたのだと思うのです。

たぬきさんが伝えたかった平和とは、誰もが良い歩みに、誰もが心満たされる歩みに、誰もがそれぞれふさわしい歩みに導かれること、助けの必要な人のために立ち上がっていくこと、声を上げていくこと、行動をすることが平和、つまり平穏な日々につながるのだよと語りかけていたのではないかと思うのです。

余談ですがたぬきさんが亡くなられたあと、大河ドラマなどにも出演している息子で俳優の田上 晃吉さんが平和作品公演を継続しています。コロナで3年ほど活動出来ていませんが、先日お電話 で話したところ、来年は鹿児島で平和作品公演をやりたいとお返事がきました。来年是非一緒に盛 り上げていきたいと思います。

鹿児島YMCAはたぬきさんからの志を受け継ぎ、平和を実現する人々となれるよう努め、そしてたぬきさんが伝えたかったことを未来ある子どもたちに私たちが伝えていきたいと思います。

鹿児島YMCA総主事 新内博之

最新情報はこちらでチェックできます!! 「鹿児島YMCA」で検索ください。









Instagram

Facebook

チアダンススクール

◆ イベント出演① ◆

7月17日(日) ユナイテッド鹿児島のホーム戦・ハーフタイムに総勢85名で出演しました! 観客のみなさんも耳慣れた音楽に自然と手を挙げて一緒に大盛り上がり!

初お披露目となったNewヤングマンを踊り、 敵・味方関係なく、会場一体となる様子を感じる ことができてよい経験となりました。









コロナ渦の中、久しぶりのイベントでした。 大きいスタジアムで数千人の方々が見てくれていると思うとすごく緊張しましたが、 イベントが始まると楽しくて踊っているうちに笑顔になっていきました。ダンスに合わせた手拍子や大きい拍手もいただきました。私は、周りの人を笑顔にできるチアダンスが大好きです!

いわしたいつき

◆ イベント出演 ② ◆

8月14日(日)に開催されました鹿児島サンロイヤルホテルのサマーフェスタ2022に出演させていた だきました。ダンスを踊るだけでなく、イベントに臨む姿勢も

このような機会に学んでおります。







◆ 大会出場 ◆

8月27・28日に大阪で開催されましたUSA Japan All Star Challenge Competition 2022 WestにCAST Magicの 4 チームが参加しました。 新チームとなって初めての大会。真夏の暑い時期の練習を乗り越え、いろいろと制限のある中、無事に大会へ出場することができました。



← CAST Magic Faith Senior編成 Pom部門 2 位入賞

CAST Magic Nova → Junior編成 Pom部門 Small B 5 位入賞



リーダーからのアドバイスを胸に!





大会に出る前、演 技終了後、いつも そばで見守り応援 してくれている家 族へのメッセージ を伝えます。









← CAST Magic Swimmy
Mini編成 Pom部門 Small B
5 位入賞

CAST Magic Flame → Youth編成 Pom部門 Small B 5 位入賞



《夏の遠征!in 静岡 7.29-8.2》

山梨YMCAチアダンススクールとフレンドシップチアキャンプ開催!

7月30・31日で山梨YMCAチアダンススクールの子どもたちとキャンプを行ってまいりました。昨年度からオンラインチアダンス体験会を行い、今年度からは本格的に山梨YMCAにチアダンススクールが始動し、鹿児島からオンラインでつないでレッスンをおこなっております。

2日間という短い時間ではありましたが、お互いに寄り添いあいながら声を掛け合って練習に励んでいる様子がそれぞれの刺激となりよい成長となっているようでした。だからこそ、初めての場所でも堂々とダンスを披露することができ、積極的にコミュニケーションを図ることができたのではないかと思います。















私達は7月29日から8月2日まで静岡遠征に行きました。

いつもオンラインでチアの練習をしている山梨YMCAチアダンスの子達と実際に関わったり、同じ内容の練習などをしたりしてみんなで楽しみました。夜にはキャンプファイヤーをして仲を深めることが出来て嬉しかったです。別日には強いチームさんと合同練習をしたり、いつもとは違うジャンルのダンスを覚えたりしました。チアダンスのことだけでなく、生活面、チアスピリッツなどたくさんのことを学べて良かったです。

チアダンスを通してみんなと協力しながら過ごす4泊5日はとても濃い時間になりました。このような企画を立ててくれたリーダー方に感謝して、今後活かせるように頑張りたいです。そして改めてチアが大好きだなと感じました。 いわしたりお

《YMCAサマーキャンプ2022! in 大隅少年自然の家 8.20-22》

前半組、後半組と分かれて1泊2日ずつのサマーキャンプを行いました!3年ぶりに開催したYMCAサマーキャンプには、総勢80名参加!レッスンに取り組むだけでなく、生活面でも周りをよく見て行動するということができており刺激いっぱいの時間となったようです!

私は今回初めてキャンプに 参加しました。友達と協力 できたことが一番良かった です。ダンスも上達しまし た。友達もできて、想像し ていたより楽しかったです。 まつだももか

私は、サマーキャンプにき て、チアをものすごく好き になりました!

しらさかめい

チームのみんなで次は夏を するべきなのか考え、行動 することができた。楽しい 夏休みの思い出になったと 思う。

わたなべさな



今回YMCAのキャンプに参加させていただいて、子どもたちがレッスンと生活面での2つにとても良く励んでいると感じました。レッスンではリーダーたちをお手本に自分自身をより高めていくことができており、生活面では、自分だけでなくチームのみんなで声をかけ合いながら活動できていたと思います。子どもたちにとっては、時間を守ったりなど厳しい場面もあったとは思いますが、私自身はその中でキャンドルセレモニーやレクリエーションなどを通じて、息抜きのお手伝いができたのではないかと感じます。

最後に、一泊二日の間リーダーとして一緒に子どもたちのサポートを させていただきありがとうございました。

学生リーダー るかリーダー (小田はるか)

遠征、サマーキャンプは参加者全員、健康監察チェック・抗原検査を行い感染症対策に気を配りながら実施しました。帰ってきたあとも体調を崩すメンバーもおらず無事に遠征を終えることができました。

レッスンの様子















今月の聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう」

マタイ伝11章28節

*Segre

今月の聖書のことばは、以前、教会の看板にある聖書のランキングで一番だった聖書です。 キリスト教と言えば、いろいろなイメージがあるでしょうが、何と言っても神の御子イエス様の大いなる招きでしょう。疲れた者、重い荷を負う者から、イエス様は呼び掛けられます。ここには、強い者、力のある者、権力のある者は後回しになっています。

皆さんはまだ若く、これから希望をもって歩まれる方が多いでしょう。しかし、今のコロナ感染、ウクライナとロシアの戦争、そして元統一教会の政治との問題と次々と予期せぬ事が人生には起こってきまあす。計画が挫折し、希望が削がれます。しかし、そこで、私達は神様の存在、神の子の招きを示され、歩みだすのです。

日本バプテスト鹿児島基督教会 田渕 亮





<u>インフォメーション</u>

- ・9月10日(土)
 - 第2回 テクニックワークショップ
- ・9月23日(金・祝)JCDA九州大会CAST Magic3チーム、霧島校出場
- ・10月8日(土)総主事就退任式第3回 テクニックワークショップ

2022年度基本聖句

【ローマの信徒への手紙 8章28節】

神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者 たちには、万事が益となるように共に働くということを、 私たちは知っています。

